

中小企業動向調査

2025年10-12月期の実績

2026年1-3月期の見通し

調査要領

1. 調査目的 川崎市内中小企業の動向調査
2. 調査時期 2025年12月上旬
3. 調査方法 当金庫お取引先への郵送
4. 分析方法 各質問項目にかかるD I (Diffusion Index 拡散指数、判断指数)を中心に過去の調査結果の推移を踏まえて傾向をとらえた。
なお、D Iとは選択肢の回答構成比を比較するものであり、例えば、企業の景況感を総合的に示す業況D I (業況判断指数)についてみると、前期に比べた業況について「良い」、「やや良い」、「変わらず」、「やや悪い」、「悪い」の選択肢のうち、「良い」、「やや良い」と回答した企業の割合から「やや悪い」、「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた値を示している。
5. 調査対象企業数、有効回答率等の内訳

	調査対象企業の範囲	対象企業数	回答企業数	回答率 (%)
製造業	従業員数 300人以下	163	115	70.5
卸売業	〃 100人以下	58	37	63.7
小売業	〃 50人以下	80	41	51.2
建設業	〃 300人以下	83	60	72.2
不動産業	〃 300人以下	80	59	73.7
運輸業	〃 300人以下	56	45	80.3
サービス業	〃 50人以下	149	93	62.4
合計		669	450	67.2

川崎市内の景況感、改善傾向にあるも先行きは不透明

概況

今期（2025年10-12月期）の川崎市内中小企業の景況感を総合的に示す業況DI（業況判断指数）は、前期と比べて5.2ポイント上昇の4.3と改善を示した。前期と比べると、運輸業、卸売業、不動産業において大幅な改善、小売業、建設業、製造業において改善を示したが、サービス業は大幅に後退となった。また、売上額DIは前期比11.3ポイント上昇の8.7と大幅な改善、収益DIは前期比6.7ポイント上昇の0.4と改善となった。

次期（2026年1-3月期）業況DIは、11.0ポイント低下の△6.7、売上額DIは13.0ポイント低下の△4.3、収益DIは10.9ポイント低下の△10.5となる見通しであり、先行きは不透明となることが予想される。

最近の事業経営上の問題点については、「人手不足」、「売上の停滞・減少」、「原材料高」とする回答が多く、当面の重点経営施策については、「人材を確保する」、「経費を節減する」、「販路を広げる」とする回答が多かった。

○業況DI

業種別に、今期（2025年10-12月期）業況DIを前期（2025年7-9月期）と比較すると、運輸業、卸売業、不動産業において大幅な改善、小売業、建設業、製造業において改善を示したが、サービス業は大幅な後退となった。

次期（2026年1-3月期）業況DIは、小売業、運輸業、卸売業は大幅な後退、サービス業、不動産業、建設業、製造業は後退の見通しであり、全体では11.0ポイント低下の△6.7と大幅な後退となることが予想される。

概況／業況DI 最新と見通し

時期 業種	2024年		2025年				見通し 1-3	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		今期 10-12	見通し 1-3
	全 体	△ 2.3	△ 4.0	△ 0.9	1.5	△ 0.9	4.3	△ 6.7	5.2
製 造 業	△ 7.7	0.9	△ 8.4	△ 11.4	△ 14.5	△ 7.9	△ 12.5	6.6	△ 4.6
卸 売 業	△ 11.6	△ 25.7	△ 17.0	△ 5.1	0.0	10.8	△ 2.8	10.8	△ 13.6
小 売 業	△ 25.0	△ 21.3	△ 4.5	4.2	△ 7.0	0.0	△ 28.9	7.0	△ 28.9
建 設 業	6.8	6.9	12.0	17.5	△ 1.6	5.3	0.0	6.9	△ 5.3
不 動 産 業	10.1	△ 3.3	1.6	14.8	0.0	10.2	3.4	10.2	△ 6.8
運 輸 業	14.0	20.9	12.5	13.1	8.3	28.9	2.2	20.6	△ 26.7
サ ー ビ ス 業	0.0	△ 11.0	2.2	△ 5.4	13.5	2.2	△ 6.9	△ 11.3	△ 9.1

○売上額DI・収益DI

売上額DIは、前期比11.3ポイント上昇の8.7と大幅な改善となった。次期売上額DIの見通しは、13.0ポイント低下の△4.3と大幅な後退を予想している。

収益DIは、前期比6.7ポイント上昇の0.4と改善となった。次期収益DIの見通しは、10.9ポイント低下の△10.5と大幅な後退を予想している。

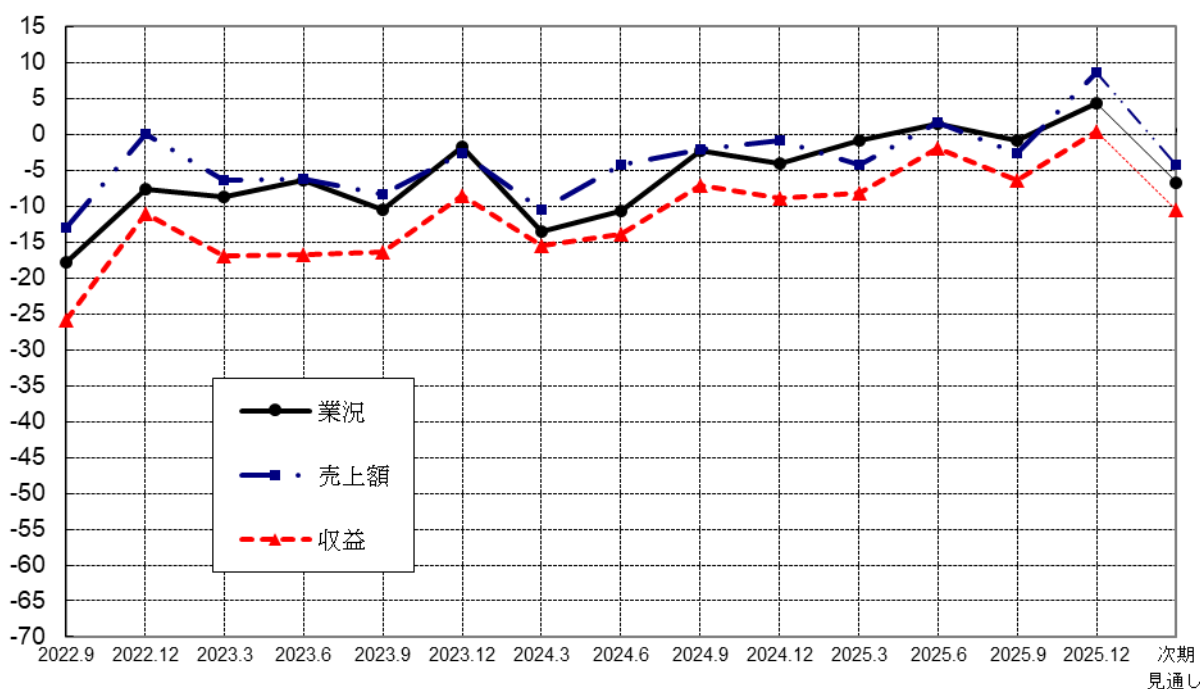
概況／売上額DI 最新と見通し

時期 業種	2024年		2025年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	今期 10-12	見通し 1-3
全 体	△ 2.1	△ 0.9	△ 4.3	1.6	△ 2.6	8.7	△ 4.3	11.3	△ 13.0
製 造 業	△ 6.8	0.8	△ 17.9	△ 11.5	△ 16.2	2.6	△ 3.5	18.8	△ 6.1
卸 売 業	△ 4.6	△ 5.7	△ 17.1	2.6	18.0	21.6	△ 5.6	3.6	△ 27.2
小 売 業	△ 29.2	△ 2.1	6.7	14.3	△ 9.1	17.1	△ 15.4	26.2	△ 32.5
建 設 業	△ 20.4	6.7	5.2	12.7	△ 11.1	6.7	5.2	17.8	△ 1.5
不 動 産 業	6.8	△ 13.4	0.0	14.7	1.8	12.1	3.5	10.3	△ 8.6
運 輸 業	35.6	30.9	12.2	13.0	0.0	24.5	9.1	24.5	△ 15.4
サ ー ビ ス 業	7.1	△ 10.9	△ 2.1	△ 9.7	10.3	△ 1.0	△ 17.8	△ 11.3	△ 16.8

概況／収益DI 最新と見通し

時期 業種	2024年		2025年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	今期 10-12	見通し 1-3
全 体	△ 7.0	△ 8.9	△ 8.2	△ 1.9	△ 6.3	0.4	△ 10.5	6.7	△ 10.9
製 造 業	△ 10.7	△ 4.4	△ 15.4	△ 17.2	△ 13.7	△ 0.8	△ 6.2	12.9	△ 5.4
卸 売 業	2.3	△ 11.4	△ 19.5	20.5	15.4	16.2	△ 11.2	0.8	△ 27.4
小 売 業	△ 35.4	△ 21.3	△ 8.9	△ 8.2	△ 29.5	△ 19.5	△ 33.3	10.0	△ 13.8
建 設 業	△ 22.1	△ 10.0	△ 5.1	0.0	△ 14.2	3.4	△ 1.7	17.6	△ 5.1
不 動 産 業	3.4	△ 13.4	△ 3.2	14.7	7.4	6.9	△ 1.7	△ 0.5	△ 8.6
運 輸 業	24.4	22.5	12.5	19.6	△ 4.1	13.3	4.6	17.4	△ 8.7
サ ー ビ ス 業	△ 4.1	△ 16.0	△ 7.5	△ 10.9	1.0	△ 7.6	△ 24.7	△ 8.6	△ 17.1

DIの推移



業況DIの見通し・実績差異

時期 業況DI	2024年				2025年				2026年
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
見通し	△ 10.1	△ 9.7	△ 15.1	△ 2.7	△ 8.7	△ 6.4	△ 10.1	△ 3.7	△ 6.7
実績	△ 13.5	△ 10.7	△ 2.3	△ 4.0	△ 0.9	1.5	△ 0.9	4.3	-----
差異	△ 3.4	△ 1.0	12.8	△ 1.3	7.8	7.9	9.2	8.0	-----

DIの業種別比較

業種	業況DI
運輸業	28.9
卸売業	10.8
不動産業	10.2
建設業	5.3
全体	4.3
サービス業	2.2
小売業	0.0
製造業	△ 7.9

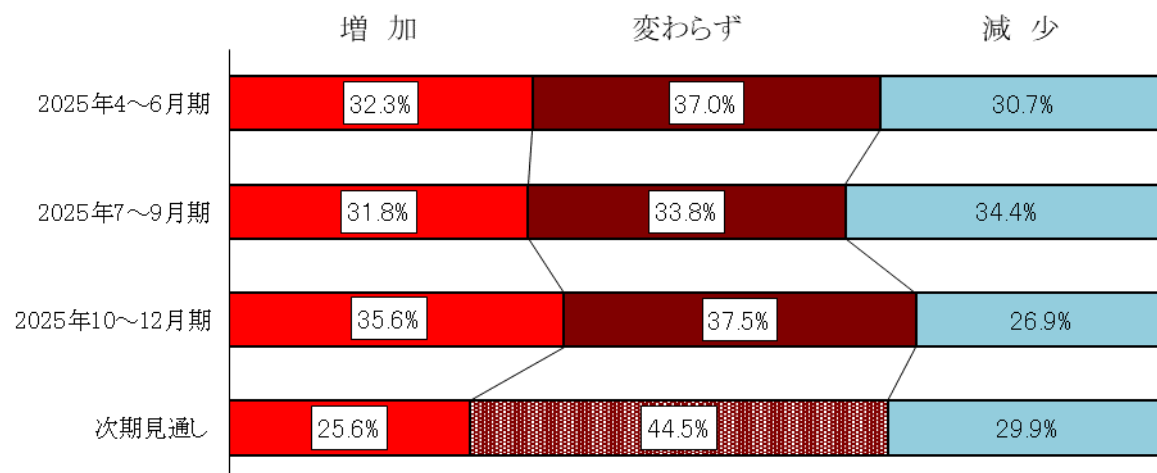
業種	売上額DI
運輸業	24.5
卸売業	21.6
小売業	17.1
不動産業	12.1
全体	8.7
建設業	6.7
製造業	2.6
サービス業	△ 1.0

業種	収益DI
卸売業	16.2
運輸業	13.3
不動産業	6.9
建設業	3.4
全体	0.4
製造業	△ 0.8
サービス業	△ 7.6
小売業	△ 19.5

各指標の推移(全業種)

時期 指標	2024年		2025年				見通し 1-3	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		今期 10-12	見通し 1-3
	業況	△ 2.3	△ 4.0	△ 0.9	1.5	△ 0.9	4.3	△ 6.7	5.2
売上額	△ 2.1	△ 0.9	△ 4.3	1.6	△ 2.6	8.7	△ 4.3	11.3	△ 13.0
収益	△ 7.0	△ 8.9	△ 8.2	△ 1.9	△ 6.3	0.4	△ 10.5	6.7	△ 10.9
販売価格	30.1	25.0	33.5	34.5	28.3	29.8	22.5	1.5	△ 7.3
仕入価格	59.2	59.9	62.8	62.6	55.5	53.4	45.1	△ 2.1	△ 8.3
在庫	1.2	△ 1.0	△ 1.6	△ 3.4	△ 5.2	△ 5.9	△ 5.0	△ 0.7	0.9
資金繰り	△ 5.2	△ 2.2	△ 3.7	△ 4.3	△ 2.4	0.0	△ 4.8	2.4	△ 4.8
残業時間	△ 8.3	△ 5.5	△ 2.4	△ 4.1	△ 8.9	0.9	△ 4.1	9.8	△ 5.0
前年売上額	0.0	△ 2.2	1.0	1.7	2.2	6.3		4.1	
前年収益	△ 6.2	△ 7.5	△ 3.5	△ 4.3	△ 3.5	△ 1.3		2.2	

1. 売上額増減企業数の推移



2. 最近の事業経営上の問題点 (複数回答)

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	人手不足 36.2 (35.6)	売上の停滞・減少 32.8 (32.3)	原材料高 32.4 (34.3)	人件費の増加 28.8 (30.8)	利幅の縮小 20.1 (20.8)
製 造 業	原材料高 47.8 (45.3)	売上の停滞・減少 44.3 (44.4)	人件費の増加 27.0 (24.8)	人手不足 22.6 (24.8)	利幅の縮小 15.7 (19.7)
卸 売 業	売上の停滞・減少 27.8 (47.4)	仕入先からの 値上げ要請 27.8 (10.5)	同業者間の 競争激化 22.2 (21.1)	取引先の減少 22.2 (21.1)	為替レートの変動 22.2 (10.5)
小 売 業	売上の停滞・減少 39.0 (38.6)	仕入先からの 値上げ要請 34.1 (38.6)	人件費の増加 31.7 (36.4)	利幅の縮小 31.7 (27.3)	人手不足 31.7 (22.7)
建 設 業	人手不足 73.3 (63.5)	材料価格の上昇 41.7 (44.4)	下請の確保難 31.7 (39.7)	売上の停滞・減少 28.3 (23.8)	人件費の増加 26.7 (23.8)
不 動 産 業	商品物件の不足 44.1 (31.5)	同業者間の 競争激化 42.4 (40.7)	商品物件の高騰 30.5 (29.6)	利幅の縮小 28.8 (29.6)	売上の停滞・減少 23.7 (25.9)
運 輸 業	人手不足 65.9 (64.6)	人件費の増加 47.7 (47.9)	材料価格の上昇 29.5 (43.8)	売上の停滞・減少 27.3 (27.1)	利幅の縮小 15.9 (16.7)
サービ 業	材料価格の上昇 36.6 (41.2)	人件費の増加 34.4 (47.4)	人手不足 34.4 (37.1)	売上の停滞・減少 29.0 (20.6)	利幅の縮小 23.7 (19.6)

()内は前期

「人手不足」、「売上の停滞・減少」、「原材料高」が全体の上位3項目となっており、多くの業種が事業経営上の問題点として捉えている。

3. 当面の重点経営施策 (複数回答)

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	人材を確保する 39.1 (40.6)	経費を節減する 37.4 (40.0)	販路を広げる 32.2 (32.5)	情報力を強化する 20.6 (21.8)	教育訓練を強化する 14.5 (13.3)
製 造 業	販路を広げる 50.9 (46.2)	経費を節減する 40.4 (47.0)	人材を確保する 34.2 (33.3)	情報力を強化する 23.7 (29.9)	教育訓練を強化する 21.1 (15.4)
卸 売 業	販路を広げる 59.5 (60.5)	人材を確保する 32.4 (31.6)	情報力を強化する 29.7 (36.8)	経費を節減する 24.3 (31.6)	提携先を見つける 21.6 (7.9)
小 売 業	経費を節減する 53.7 (56.8)	品揃えを改善する 29.3 (27.3)	教育訓練を強化する 22.0 (22.7)	人材を確保する 22.0 (15.9)	仕入先を開拓・選別する 17.1 (20.5)
建 設 業	人材を確保する 71.2 (71.0)	技術力を高める 39.0 (22.6)	経費を節減する 33.9 (40.3)	販路を広げる 28.8 (32.3)	情報力を強化する 18.6 (19.4)
不 動 産 業	情報力を強化する 63.8 (62.3)	経費を節減する 27.6 (17.0)	販路を広げる 22.4 (30.2)	人材を確保する 22.4 (22.6)	不動産の有効活用を図る 22.4 (17.0)
運 輸 業	人材を確保する 66.7 (70.8)	経費を節減する 31.1 (33.3)	販路を広げる 26.7 (25.0)	労働条件を改善する 24.4 (20.8)	提携先を見つける 15.6 (16.7)
サービ 業	経費を節減する 43.0 (42.7)	人材を確保する 32.3 (39.6)	販路を広げる 23.7 (25.0)	技術力を強化する 19.4 (20.8)	労働条件を改善する 15.1 (16.7)

()内は前期

前期に引き続き、「人材を確保する」、「経費を節減する」、「販路を広げる」が全体の上位3項目となっており、多くの業種が重点経営施策と位置付けている。

4. 借入の動き・設備の状況

		(%)			(%)		
		借入の 実施	借入の予定		設備の状況		
			あり	なし	過剰	適正	不足
全 体	今期	26.1	19.5	80.5	6.5	79.8	13.7
	前期	22.8	21.8	78.2	5.5	79.0	15.5
製 造 業	今期	16.7	16.2	83.8	9.6	75.6	14.8
	前期	16.2	20.0	80.0	6.9	72.4	20.7
卸 売 業	今期	40.5	27.0	73.0	2.9	80.0	17.1
	前期	30.8	34.2	65.8	8.1	75.7	16.2
小 売 業	今期	19.5	15.0	85.0	4.9	78.0	17.1
	前期	18.2	15.9	84.1	0.0	81.8	18.2
建 設 業	今期	41.7	22.0	78.0	1.7	86.4	11.9
	前期	31.7	29.0	71.0	8.1	87.1	4.8
不 動 産 業	今期	40.7	42.4	57.6	-----	-----	-----
	前期	32.1	38.9	61.1			
運 輸 業	今期	25.0	14.0	86.0	11.1	73.3	15.6
	前期	27.7	23.9	76.1	8.5	78.7	12.8
サ ー ビ ス 業	今期	16.1	8.7	91.3	5.4	84.8	9.8
	前期	16.5	6.3	93.7	2.1	81.9	16.0

借入の動きは、実施が3.3ポイント上昇、予定ありが2.3ポイント減少、予定なしが2.3ポイント上昇した。設備の状況は、全体として適正とする企業が大半を占めている。

5. 設備投資の実施・予定

		実施の有無		実施内容(複数回答)					(%)
		実施 した	実施 しない	事業用 土地・ 建物	機械・ 設備の 新・増設	機械・ 設備の 更改	事務 機器	車両	その他
全 体	予定	32.8	67.2	21.8	47.5	35.6	23.8	25.7	3.0
	今期	35.0	65.0	20.0	41.6	34.4	28.8	34.4	5.6
	前期	42.3	57.7	20.4	39.5	35.7	28.0	27.4	5.1
製 造 業	予定	33.7	66.3	12.9	58.1	48.4	29.0	22.6	0.0
	今期	33.6	66.4	11.1	38.9	38.9	38.9	27.8	2.8
	前期	41.7	58.3	15.6	46.7	42.2	28.9	17.8	2.2
卸 売 業	予定	23.1	76.9	50.0	16.7	16.7	16.7	50.0	0.0
	今期	39.4	60.6	30.8	23.1	15.4	38.5	61.5	0.0
	前期	34.3	65.7	33.3	16.7	16.7	50.0	50.0	0.0
小 売 業	予定	32.3	67.7	10.0	-----	-----	60.0	30.0	20.0
	今期	35.0	65.0	21.4			50.0	35.7	21.4
	前期	30.0	70.0	25.0			50.0	33.3	33.3
建 設 業	予定	40.8	59.2	30.0	40.0	25.0	40.0	30.0	0.0
	今期	43.4	56.6	34.8	39.1	34.8	30.4	56.5	0.0
	前期	46.7	53.3	32.1	35.7	21.4	35.7	39.3	0.0
運 輸 業	予定	46.9	53.1	20.0	53.3	53.3	13.3	-----	0.0
	今期	45.0	55.0	0.0	61.1	66.7	27.8		5.6
	前期	62.5	37.5	8.0	52.0	72.0	28.0		4.0
サ ー ビ ス 業	予定	24.4	75.6	26.3	36.8	36.8	21.1	36.8	5.3
	今期	25.0	75.0	28.6	38.1	33.3	23.8	33.3	9.5
	前期	39.8	60.2	20.0	28.6	31.4	22.9	40.0	5.7

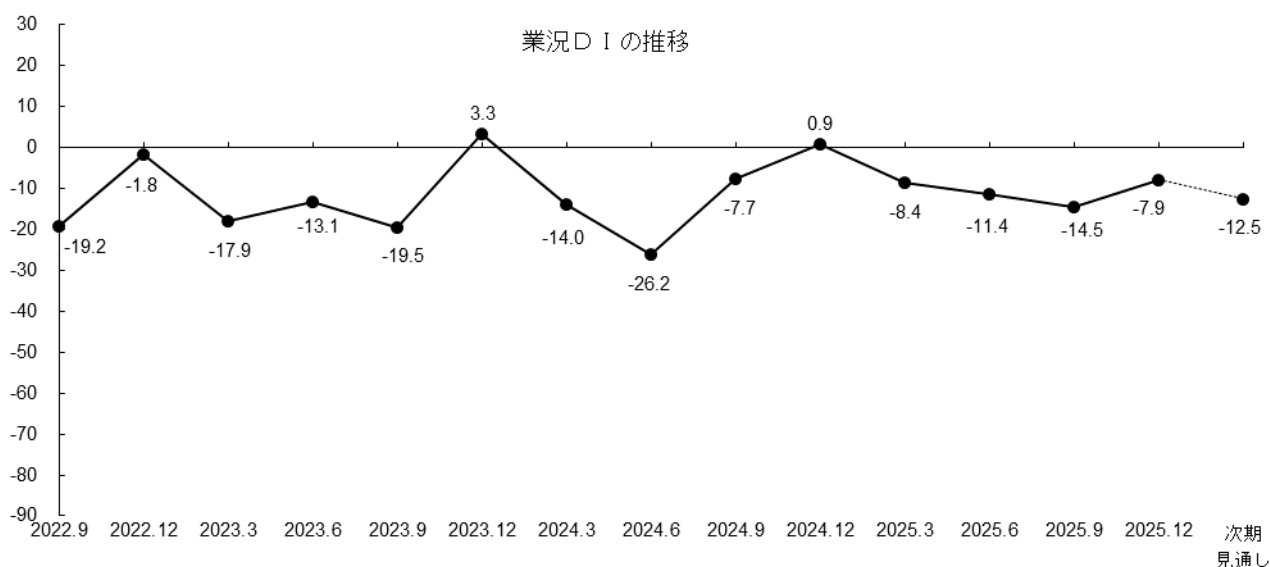
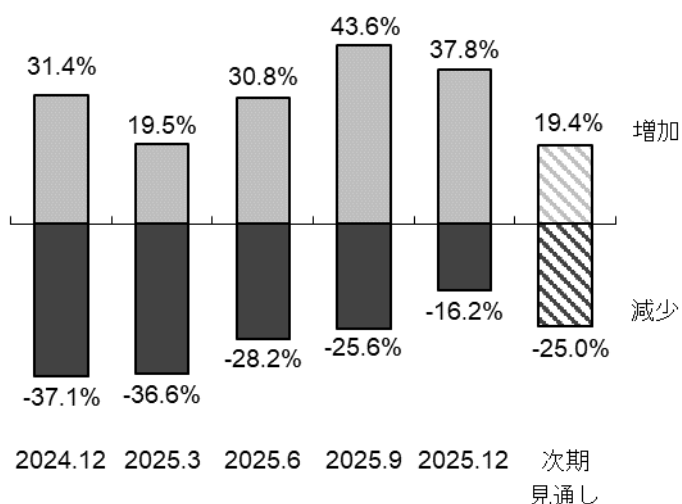
今期の設備投資実施企業の割合は7.3ポイント減で、運輸業、サービス業の減少が目立った。

製造業

今期の業況D Iは前期比 6.6 ポイント上昇の△7.9 と改善、売上額D Iは前期比 18.8 ポイント上昇の2.6、収益D Iは前期比 12.9 ポイント上昇の△0.8 といずれも大幅な改善となった。

次期見通しについては、業況D I、売上額D I、収益D Iのいずれも後退を予想している。

売上増減企業の推移



各指標の推移(製造業)

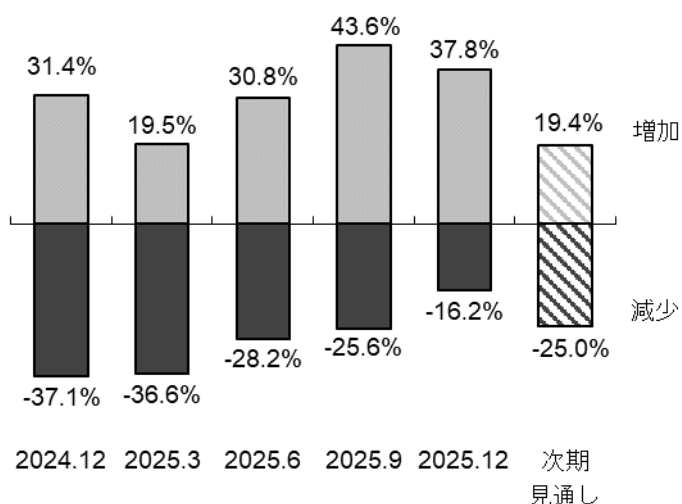
時期 指標	2024年		2025年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	今期 10-12	見通し 1-3
業況	△ 7.7	0.9	△ 8.4	△ 11.4	△ 14.5	△ 7.9	△ 12.5	6.6	△ 4.6
売上額	△ 6.8	0.8	△ 17.9	△ 11.5	△ 16.2	2.6	△ 3.5	18.8	△ 6.1
受注額	△ 15.3	0.9	△ 9.0	△ 15.6	△ 12.8	△ 4.4	△ 8.8	8.4	△ 4.4
収益	△ 10.7	△ 4.4	△ 15.4	△ 17.2	△ 13.7	△ 0.8	△ 6.2	12.9	△ 5.4
販売価格	27.7	20.7	20.6	19.8	19.0	21.1	18.6	2.1	△ 2.5
仕入価格	60.3	65.2	58.2	58.2	50.4	56.6	49.6	6.2	△ 7.0
在庫	12.4	8.1	14.0	8.2	3.5	3.6	6.2	0.1	2.6
資金繰り	△ 2.3	2.7	0.0	△ 4.9	△ 0.9	0.9	△ 5.3	1.8	△ 6.2
残業時間	△ 14.5	△ 10.7	△ 8.2	△ 8.3	△ 18.8	△ 3.5	△ 8.0	15.3	△ 4.5
前年売上額	△ 1.5	5.3	△ 13.0	△ 9.8	△ 22.4	△ 1.8		20.6	
前年収益	△ 8.4	△ 1.8	△ 11.5	△ 13.1	△ 14.7	△ 8.8		5.9	

卸 売 業

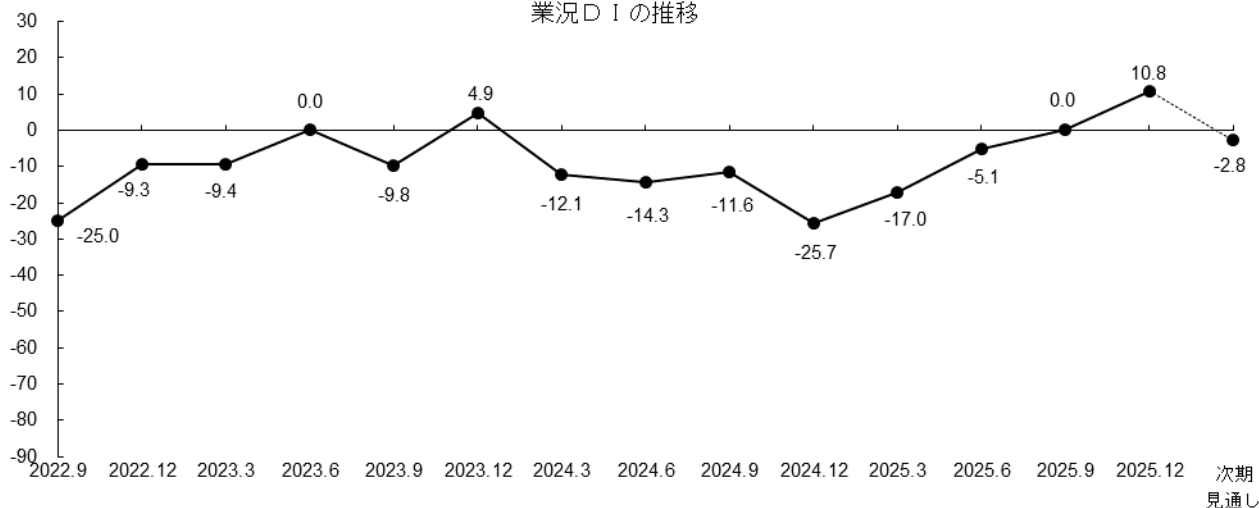
今期の業況D Iは前期比10.8ポイント上昇の10.8と大幅な改善、売上額D Iは前期比3.6ポイント上昇の21.6と改善、収益D Iは前期比0.8ポイント上昇の16.2と横ばいとなった。

次期見通しについては、業況D I、売上額D I、収益D Iのいずれも大幅な後退を予想している。

売上額増減企業の推移



業況D Iの推移



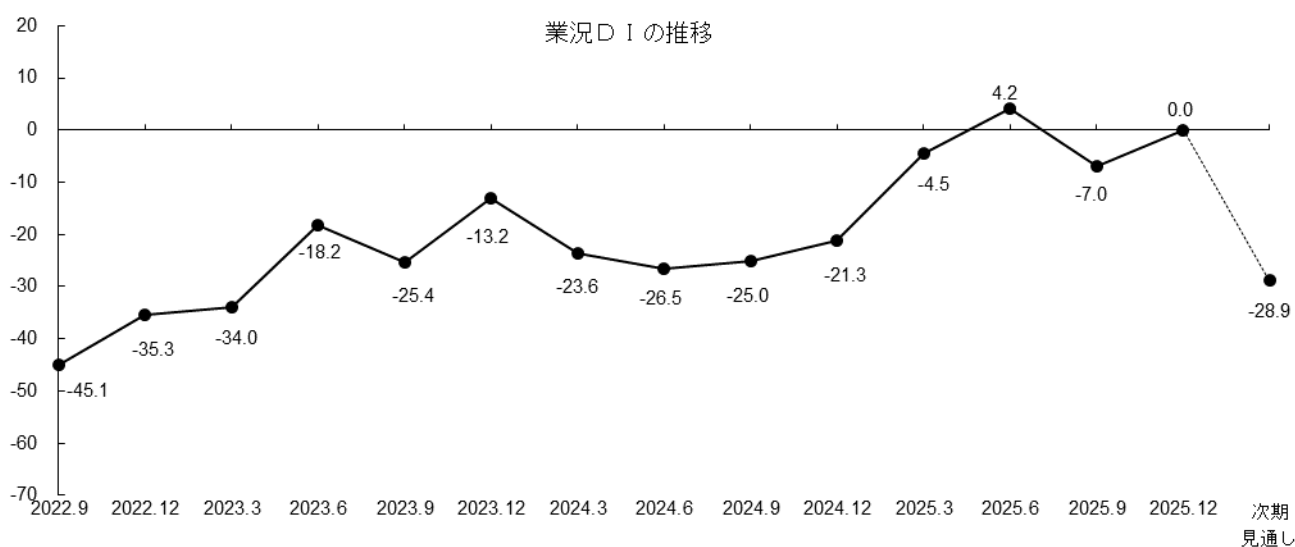
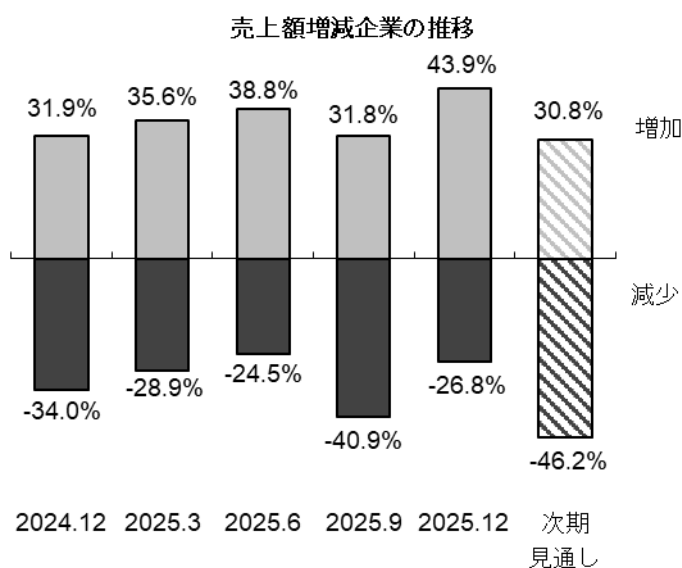
各指標の推移(卸売業)

指標	時期	2024年						見通し	前期比増減	
		2024年		2025年					今期	見通し
		7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		10-12	1-3
業況		△ 11.6	△ 25.7	△ 17.0	△ 5.1	0.0	10.8	△ 2.8	10.8	△ 13.6
売上額		△ 4.6	△ 5.7	△ 17.1	2.6	18.0	21.6	△ 5.6	3.6	△ 27.2
収益		2.3	△ 11.4	△ 19.5	20.5	15.4	16.2	△ 11.2	0.8	△ 27.4
販売価格		47.8	45.7	56.1	43.6	23.1	35.1	19.5	12.0	△ 15.6
仕入価格		56.8	62.9	63.5	61.5	41.0	46.0	33.4	5.0	△ 12.6
在庫		11.7	14.7	2.5	5.1	△ 10.5	△ 5.4	△ 2.7	5.1	2.7
資金繰り		△ 20.4	△ 8.6	△ 17.0	△ 7.7	△ 13.1	2.7	△ 5.6	15.8	△ 8.3
残業時間		4.6	5.9	2.5	7.9	△ 8.1	13.9	14.2	22.0	0.3
前年売上額		0.0	△ 17.2	△ 7.3	10.2	15.4	29.7		14.3	
前年収益		0.0	△ 17.1	△ 7.3	12.8	7.7	21.6		13.9	

小 売 業

今期の業況D Iは前期比 7.0 ポイント上昇の 0.0 と改善、売上額D Iは前期比 26.2 ポイント上昇の 17.1、収益D Iは前期比 10.0 ポイント上昇の△19.5 といずれも大幅な改善となった。

次期見通しについては、業況D I、売上額D I、収益D Iのいずれも大幅な後退を予想している。



各指標の推移(小売業)

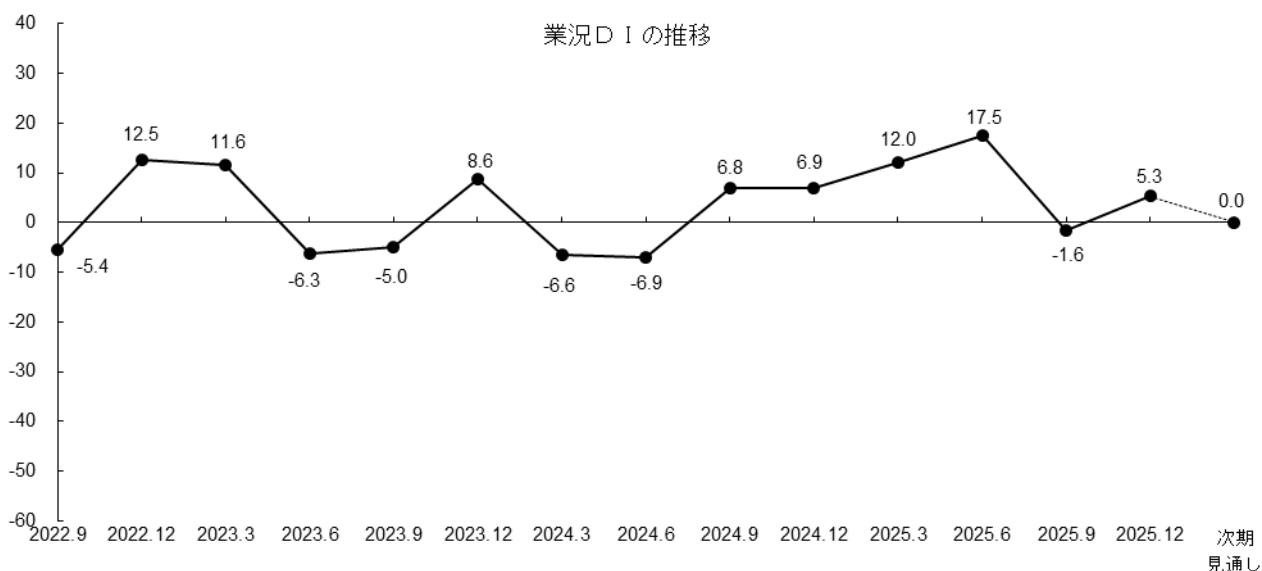
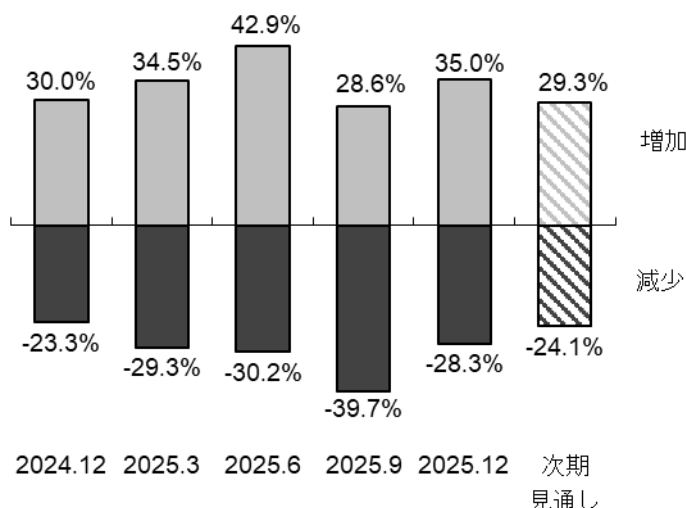
指標	時期	2024年						見通し	前期比増減	
		2024年		2025年					今期	見通し
		7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		10-12	1-3
業況		△ 25.0	△ 21.3	△ 4.5	4.2	△ 7.0	0.0	△ 28.9	7.0	△ 28.9
売上額		△ 29.2	△ 2.1	6.7	14.3	△ 9.1	17.1	△ 15.4	26.2	△ 32.5
収益		△ 35.4	△ 21.3	△ 8.9	△ 8.2	△ 29.5	△ 19.5	△ 33.3	10.0	△ 13.8
販売価格		50.0	42.6	71.2	63.3	45.5	46.3	28.3	0.8	△ 18.0
仕入価格		77.1	72.3	77.7	83.7	65.9	65.8	56.4	△ 0.1	△ 9.4
在庫		2.1	8.5	△ 4.4	△ 6.1	△ 4.6	9.8	10.2	14.4	0.4
資金繰り		△ 16.7	△ 17.0	△ 15.6	△ 20.4	△ 15.9	△ 12.2	△ 17.9	3.7	△ 5.7
残業時間		△ 8.7	△ 13.0	△ 7.0	△ 10.6	2.2	4.9	12.8	2.7	7.9
前年売上額		△ 19.1	△ 19.2	6.7	14.3	11.4	△ 4.9		△ 16.3	
前年収益		△ 25.5	△ 38.3	△ 13.3	△ 12.2	△ 13.7	△ 26.8		△ 13.1	

建設業

今期の業況D Iは前期比 6.9 ポイント上昇の 5.3 と改善、売上額D Iは前期比 17.8 ポイント上昇の 6.7、収益D Iは前期比 17.6 ポイント上昇の 3.4 といずれも大幅な改善となった。

次期見通しについては、業況D I、収益D Iはいずれも後退、売上額D Iは横ばいを予想している。

売上額増減企業の推移



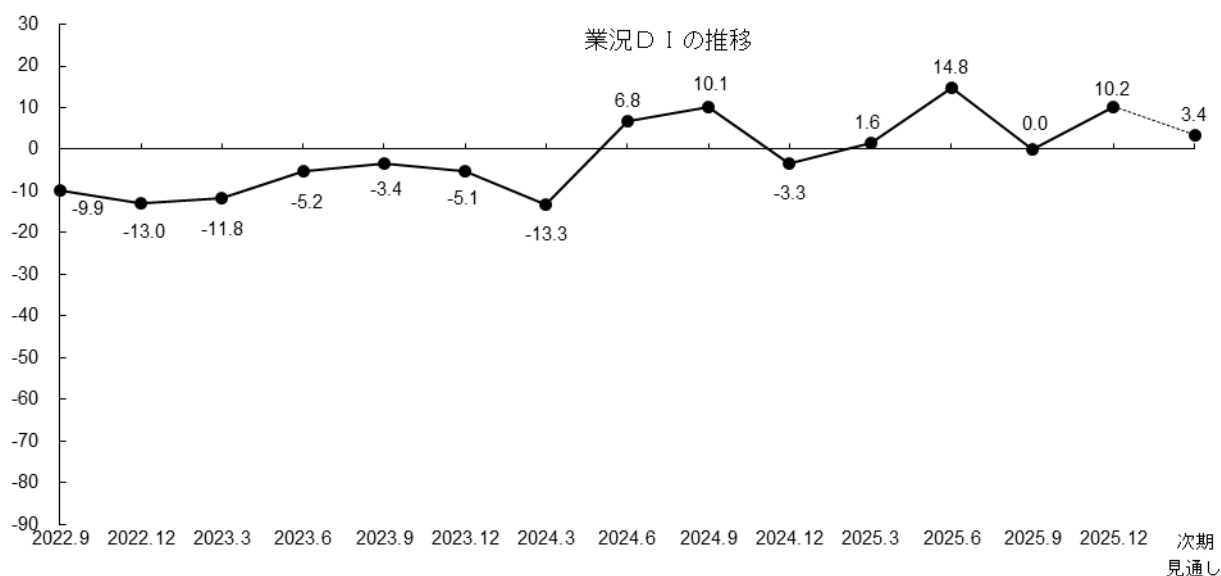
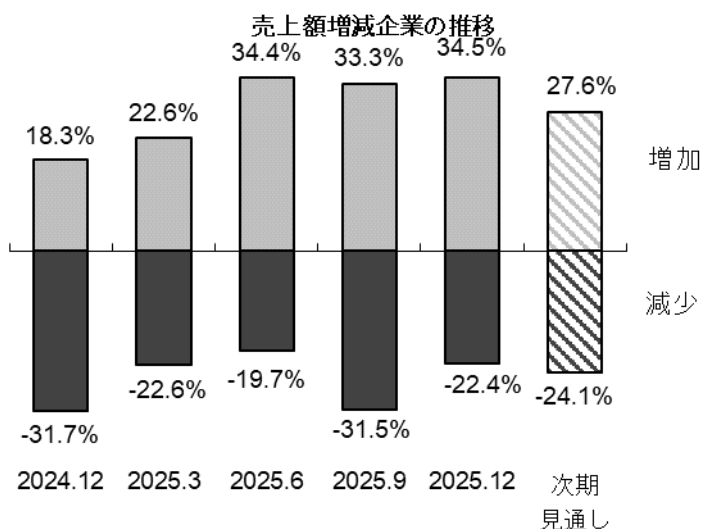
各指標の推移(建設業)

指標	時期	2024年						見通し	前期比増減	
		2024年		2025年					今期	見通し
		7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		10-12	1-3
業況		6.8	6.9	12.0	17.5	△ 1.6	5.3	0.0	6.9	△ 5.3
売上額		△ 20.4	6.7	5.2	12.7	△ 11.1	6.7	5.2	17.8	△ 1.5
受注額		△ 11.9	△ 3.3	1.7	19.0	△ 3.2	6.7	△ 1.7	9.9	△ 8.4
施工高		△ 10.2	△ 1.6	3.5	3.1	△ 4.8	3.4	△ 8.8	8.2	△ 12.2
収益		△ 22.1	△ 10.0	△ 5.1	0.0	△ 14.2	3.4	△ 1.7	17.6	△ 5.1
請負価格		16.9	10.0	17.2	32.2	19.1	25.0	22.8	5.9	△ 2.2
材料価格		64.4	61.6	81.0	73.0	68.3	56.7	54.3	△ 11.6	△ 2.4
在庫		3.4	3.4	5.3	12.7	4.8	△ 1.6	△ 3.5	△ 6.4	△ 1.9
資金繰り		1.7	5.0	8.6	14.3	11.1	5.0	1.8	△ 6.1	△ 3.2
残業時間		1.7	△ 3.3	△ 5.2	△ 6.4	△ 6.4	6.7	△ 8.7	13.1	△ 15.4
前年売上額		△ 1.7	△ 5.0	8.7	△ 1.6	0.0	0.0		0.0	
前年収益		△ 3.4	△ 5.0	△ 3.5	△ 8.1	△ 3.1	△ 3.3		△ 0.2	

不動産業

今期の業況D Iは前期比 10.2 ポイント上昇の 10.2、売上額D Iは前期比 10.3 ポイント上昇の 12.1 といずれも大幅な改善、収益D Iは前期比 0.5 ポイント低下の 6.9 と横ばいとなった。

次期見通しについては、業況D I、売上額D I、収益D Iのいずれも後退を予想している。



各指標の推移(不動産業)

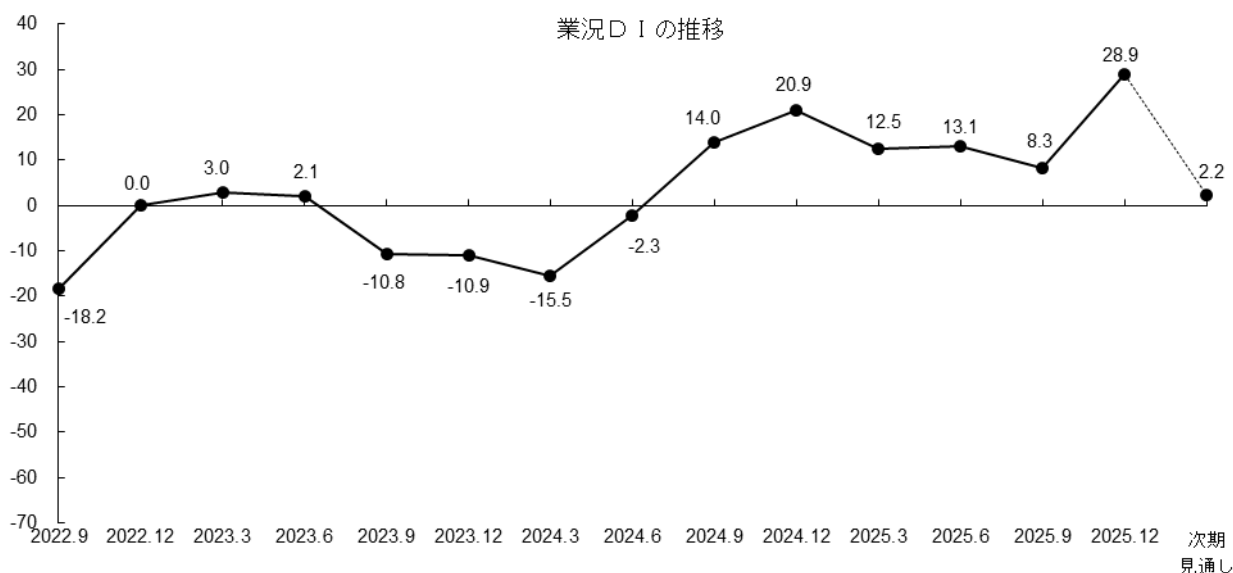
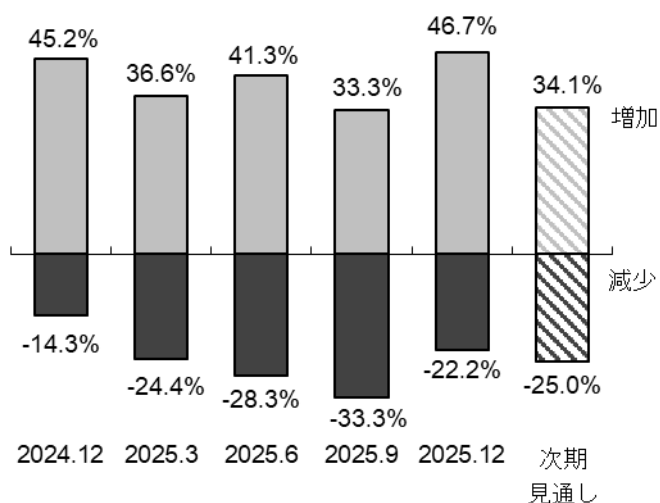
指標	時期	2024年						見通し	前期比増減	
		2024年		2025年					今期	見通し
		7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		10-12	1-3
業況		10.1	△ 3.3	1.6	14.8	0.0	10.2	3.4	10.2	△ 6.8
売上額		6.8	△ 13.4	0.0	14.7	1.8	12.1	3.5	10.3	△ 8.6
収益		3.4	△ 13.4	△ 3.2	14.7	7.4	6.9	△ 1.7	△ 0.5	△ 8.6
販売価格		13.0	16.4	28.8	40.7	43.1	38.9	28.3	△ 4.2	△ 10.6
仕入価格		37.7	40.7	35.1	48.1	56.0	52.8	42.4	△ 3.2	△ 10.4
在庫		△ 36.4	△ 43.4	△ 42.8	△ 50.9	△ 33.4	△ 42.5	△ 43.4	△ 9.1	△ 0.9
資金繰り		3.6	△ 5.1	△ 1.6	△ 1.7	△ 3.7	1.7	△ 3.5	5.4	△ 5.2
残業時間		△ 3.5	0.0	1.7	5.0	△ 5.6	△ 5.1	△ 6.6	0.5	△ 1.5
前年売上額		△ 3.4	△ 11.7	1.6	16.4	11.1	20.7		9.6	
前年収益		△ 11.9	△ 13.4	3.2	8.2	7.4	17.2		9.8	

運輸業

今期の業況D Iは前期比20.6ポイント上昇の28.9、売上額D Iは前期比24.5ポイント上昇の24.5、収益D Iは前期比17.4ポイント上昇の13.3といずれも大幅な改善となった。

次期見通しについては、業況D I、売上額D Iはいずれも大幅な後退、収益D Iは後退を予想している。

売上額増減企業の推移



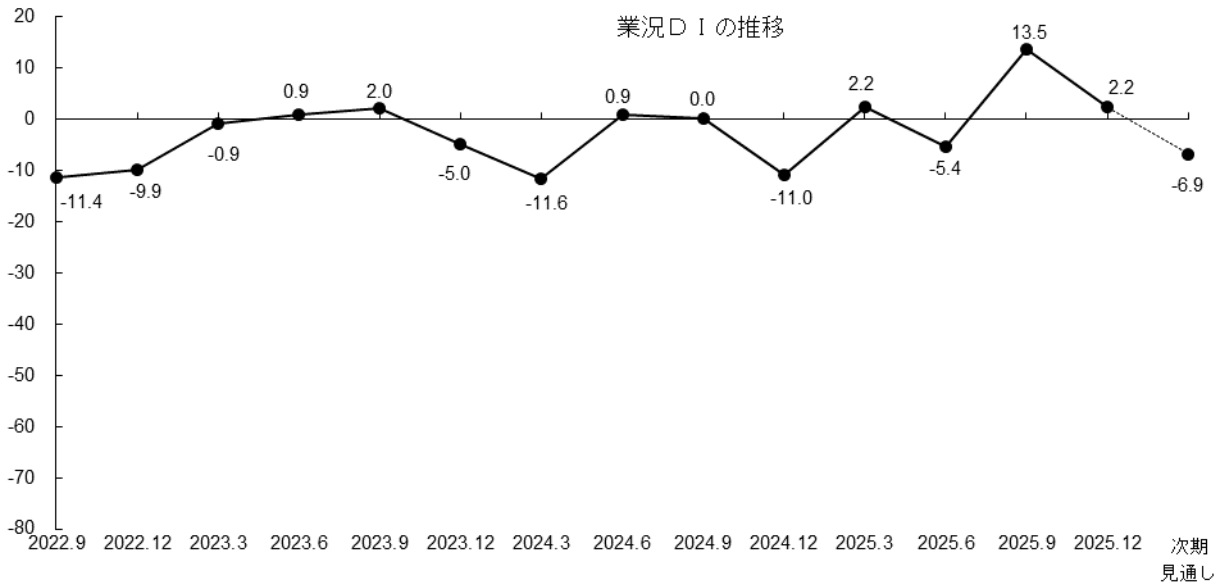
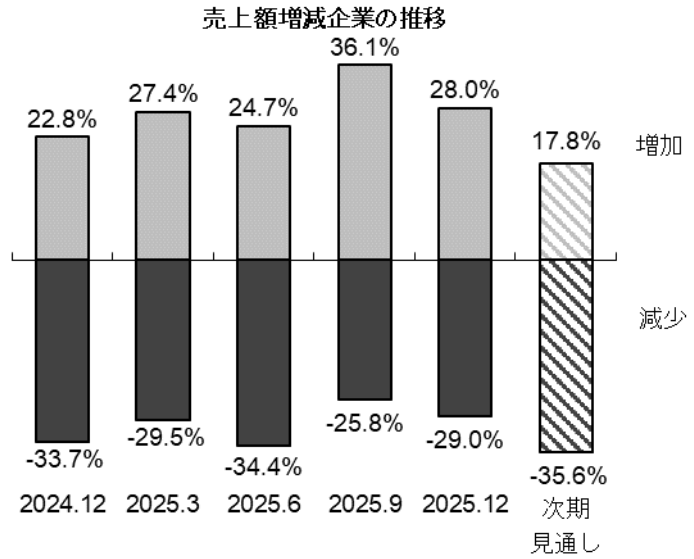
各指標の推移(運輸業)

指標	時期	2024年						見通し	前期比増減	
		2024年		2025年					今期	見通し
		7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		10-12	1-3
業況		14.0	20.9	12.5	13.1	8.3	28.9	2.2	20.6	△ 26.7
売上額		35.6	30.9	12.2	13.0	0.0	24.5	9.1	24.5	△ 15.4
受注額		15.4	13.1	5.7	12.2	△ 11.3	12.9	0.0	24.2	△ 12.9
収益		24.4	22.5	12.5	19.6	△ 4.1	13.3	4.6	17.4	△ 8.7
料金価格		33.3	39.1	47.5	50.0	39.6	40.0	31.9	0.4	△ 8.1
材料価格		59.1	48.7	71.8	60.0	44.7	39.5	21.5	△ 5.2	△ 18.0
資金繰り		△ 2.2	7.1	2.5	△ 4.5	0.0	17.8	9.1	17.8	△ 8.7
残業時間		△ 8.9	△ 4.7	7.3	△ 13.3	△ 12.5	4.6	△ 11.7	17.1	△ 16.3
前年売上額		27.9	26.8	27.5	13.4	16.7	27.3		10.6	
前年収益		14.0	31.7	32.5	17.8	14.5	20.9		6.4	

サービス業

今期の業況D Iは前期比11.3ポイント低下の2.2、売上額D Iは前期比11.3ポイント低下の△1.0といずれも大幅な後退、収益D Iは前期比8.6ポイント低下の△7.6と後退となった。

次期見通しについては、業況D Iは後退、売上額D I、収益D Iはいずれも大幅な後退を予想している。



各指標の推移(サービス業)

指標	前期比増減							前期比増減	
	2024年		2025年				見通し	今期	見通し
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	10-12	1-3
業況	0.0	△ 11.0	2.2	△ 5.4	13.5	2.2	△ 6.9	△ 11.3	△ 9.1
売上額	7.1	△ 10.9	△ 2.1	△ 9.7	10.3	△ 1.0	△ 17.8	△ 11.3	△ 16.8
収益	△ 4.1	△ 16.0	△ 7.5	△ 10.9	1.0	△ 7.6	△ 24.7	△ 8.6	△ 17.1
料金価格	31.6	22.4	29.0	24.2	26.3	23.9	17.9	△ 2.4	△ 6.0
材料価格	58.5	60.9	63.0	60.2	59.1	51.7	46.5	△ 7.4	△ 5.2
資金繰り	△ 7.3	△ 5.0	△ 8.6	△ 7.7	△ 3.1	△ 9.8	△ 10.1	△ 6.7	△ 0.3
残業時間	△ 14.3	△ 4.9	0.0	0.0	△ 4.2	△ 2.2	△ 5.5	2.0	△ 3.3
前年売上額	2.0	△ 2.0	4.2	△ 6.5	11.4	△ 3.2		△ 14.6	
前年収益	△ 4.0	△ 9.9	△ 6.4	△ 11.9	△ 5.2	△ 10.8		△ 5.6	

<参 考> 企業動向調査 時系列グラフ



業況DI(全業種)の推移

期 年	1-3	4-6	7-9	10-12	期 年	1-3	4-6	7-9	10-12
1990		32.4	31.4	28.7	2009	△ 57.8	△ 56.8	△ 54.4	△ 52.0
1991	14.6	20.2	5.9	△ 3.1	2010	△ 41.8	△ 31.3	△ 27.5	△ 27.3
1992	△ 29.0	△ 29.6	△ 39.0	△ 48.7	2011	△ 27.5	△ 43.9	△ 36.9	△ 28.6
1993	△ 58.2	△ 47.2	△ 55.7	△ 53.0	2012	△ 26.4	△ 19.2	△ 31.2	△ 32.4
1994	△ 50.7	△ 40.3	△ 34.0	△ 32.8	2013	△ 20.0	△ 14.0	△ 6.2	6.8
1995	△ 32.8	△ 38.6	△ 39.9	△ 27.0	2014	0.2	△ 2.7	△ 2.4	△ 2.3
1996	△ 28.0	△ 24.0	△ 27.4	△ 20.1	2015	0.4	△ 3.3	△ 5.4	△ 1.8
1997	△ 17.5	△ 22.5	△ 28.8	△ 35.3	2016	△ 12.1	△ 14.0	△ 12.4	△ 5.9
1998	△ 40.6	△ 48.0	△ 54.2	△ 56.1	2017	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5
1999	△ 50.2	△ 51.5	△ 51.1	△ 39.1	2018	0.0	1.6	△ 4.9	1.4
2000	△ 33.6	△ 26.7	△ 19.7	△ 18.8	2019	△ 4.1	△ 9.9	△ 8.6	△ 10.2
2001	△ 25.7	△ 33.6	△ 48.0	△ 51.6	2020	△ 20.3	△ 59.0	△ 48.4	△ 37.6
2002	△ 47.4	△ 38.0	△ 39.2	△ 34.7	2021	△ 32.2	△ 21.2	△ 22.1	△ 6.5
2003	△ 33.4	△ 34.8	△ 26.7	△ 15.8	2022	△ 22.7	△ 12.4	△ 17.8	△ 7.6
2004	△ 17.6	△ 12.7	△ 10.7	△ 9.6	2023	△ 8.7	△ 6.4	△ 10.4	△ 1.8
2005	△ 13.9	△ 10.6	△ 10.0	△ 2.6	2024	△ 13.5	△ 10.7	△ 2.3	△ 4.0
2006	2.4	△ 4.8	△ 11.1	△ 2.7	2025	△ 0.9	1.5	△ 0.9	4.3
2007	△ 3.1	△ 13.2	△ 12.2	△ 14.6					
2008	△ 18.8	△ 25.5	△ 35.6	△ 49.5					

(注)1990年4-6月期より業況DIを調査項目に加えた。
調査そのものは、1974年7-9月期から実施。

特別調査

概要

「2026年(令和8年)の経営見通し」について、調査を実施した。

2026年の日本の景気見通しについては、「悪い」の回答割合が42.9%となり、「良い」の回答割合20.2%を大きく上回っている。D I(「良い」から「悪い」を引いた値) $\Delta 22.7$ は、前年実施した2025年の景気見通し調査のD I $\Delta 38.5$ と比べ、15.8ポイント上昇の大幅な改善となった。

2026年の自社の業況見通しについては、「悪い」の回答割合が37.1%、「普通」が40.0%、「良い」が22.9%であり、自社の今後の業況を「普通」と予想する回答が最も多かった。D I(「良い」から「悪い」を引いた値) $\Delta 14.2$ は、前年実施した2025年の自社業況見通し調査のD I $\Delta 22.4$ と比べ、8.2ポイント上昇の改善となった。

2026年の自社の売上額伸び率の見通しについては、「増加」の回答割合が36.0%、「減少」が29.7%、「変わらない」の回答が34.3%であり、「増加」と予想する企業が最も多かった。なお、「減少」を予想する企業のうち、減少幅については半数以上が「10%未満の減少」と回答している。

自社の業況が上向き転換点について、最も多い回答項目は「業況改善の見通しは立たない」であり、回答割合は25.0%となっている。一方で、「すでに上向きしている」の22.5%、「6ヵ月以内」の14.3%、「1年後」の16.8%を加えると53.6%であり、自社の業況が上向き転換点は、半数を上回る企業が1年後までと予想している。

政府が方針を示している「2027年3月末までの約束手形の利用廃止、小切手の全面的な電子化」に向けて、現時点で紙の手形・小切手を使っているかを調査した結果、「そもそも使っていない」と回答した企業が46.4%と最も多かった。次いで、「紙の手形・小切手をやめた」と回答した企業が27.6%、「紙の手形・小切手を使っている」と回答した企業が26.0%の順となっている。

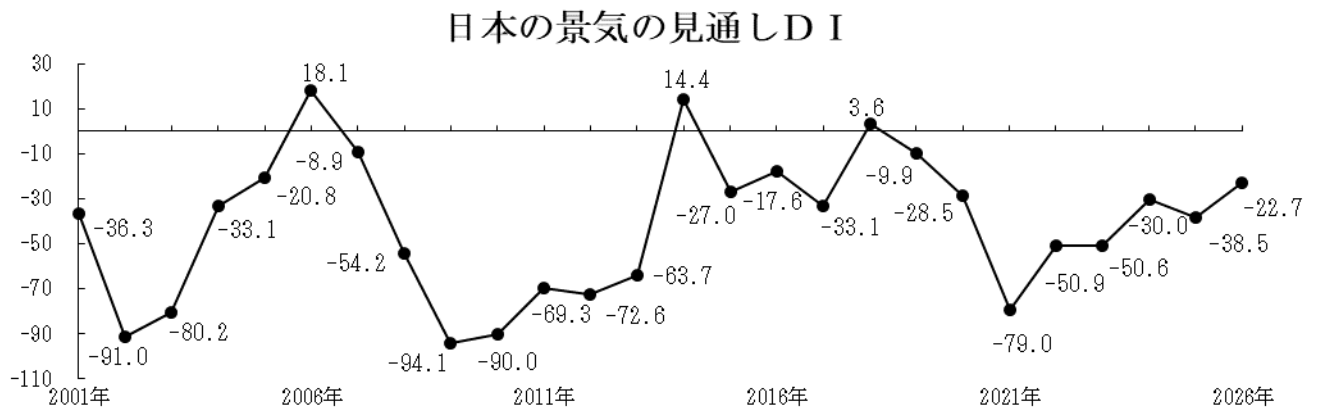
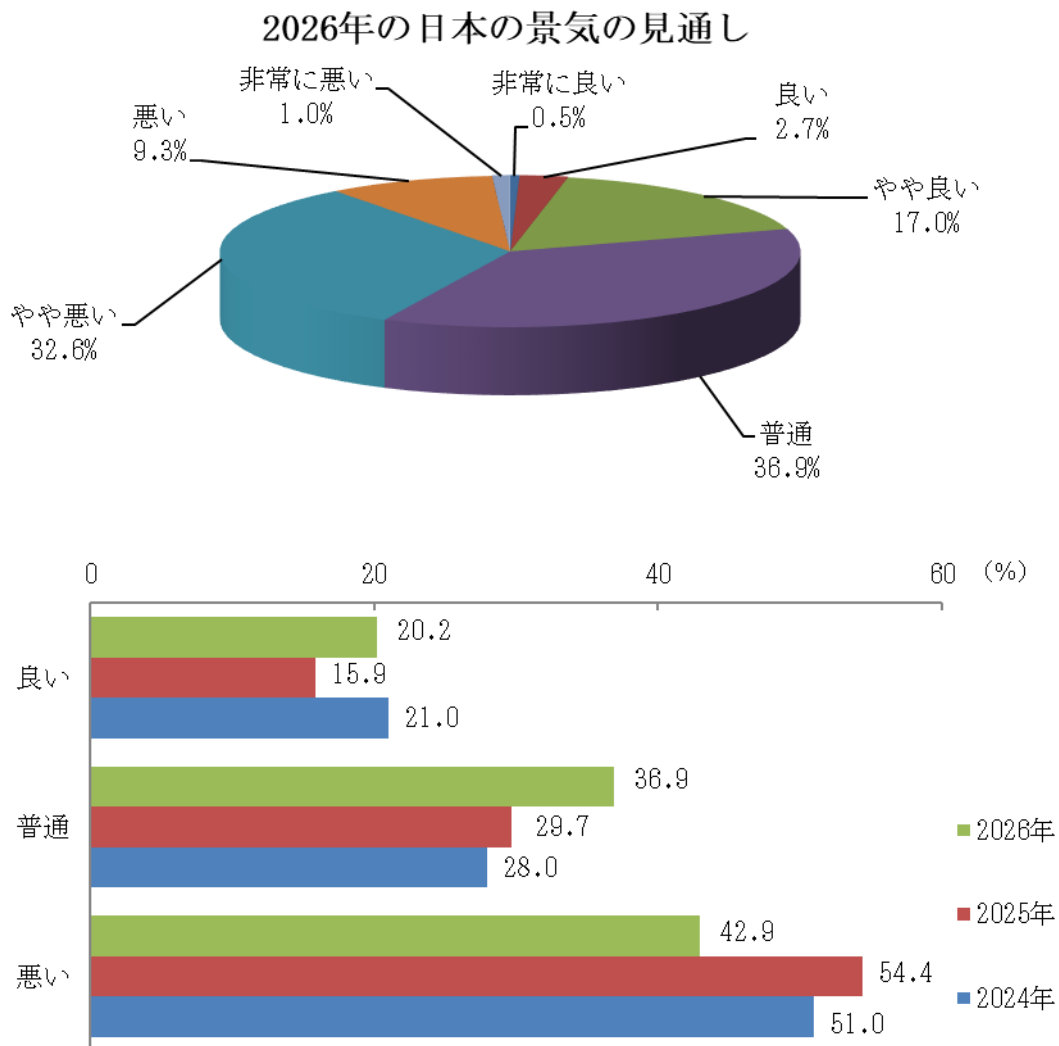
調査要領

- | | |
|---------|--|
| 1. 調査時期 | 2025年12月上旬 |
| 2. 調査方法 | 当金庫お取引先への郵送 |
| 3. 調査対象 | 川崎市内に営業拠点を置く中小企業 669社 |
| 4. 回答状況 | 450社 (回答率67.2%) |
| 内訳 | 製造業 115社 卸売業 37社 小売業 41社 建設業 60社
不動産業 59社 運輸業 45社 サービス業 93社 |

1. 2026年の日本の景気の見通し

2026年の日本の景気見通しを回答項目でみると、「悪い」（やや悪い、非常に悪いの項目含む）の回答割合が42.9%となり、「良い」（やや良い、非常に良いの項目含む）の回答割合20.2%を大きく上回っている。

また、今回のD I（「良い」から「悪い」を引いた値）△22.7は、前年実施した2025年の景気見通し調査のD I △38.5と比べ、15.8ポイント上昇の大幅な改善となった。〈付表1参照〉

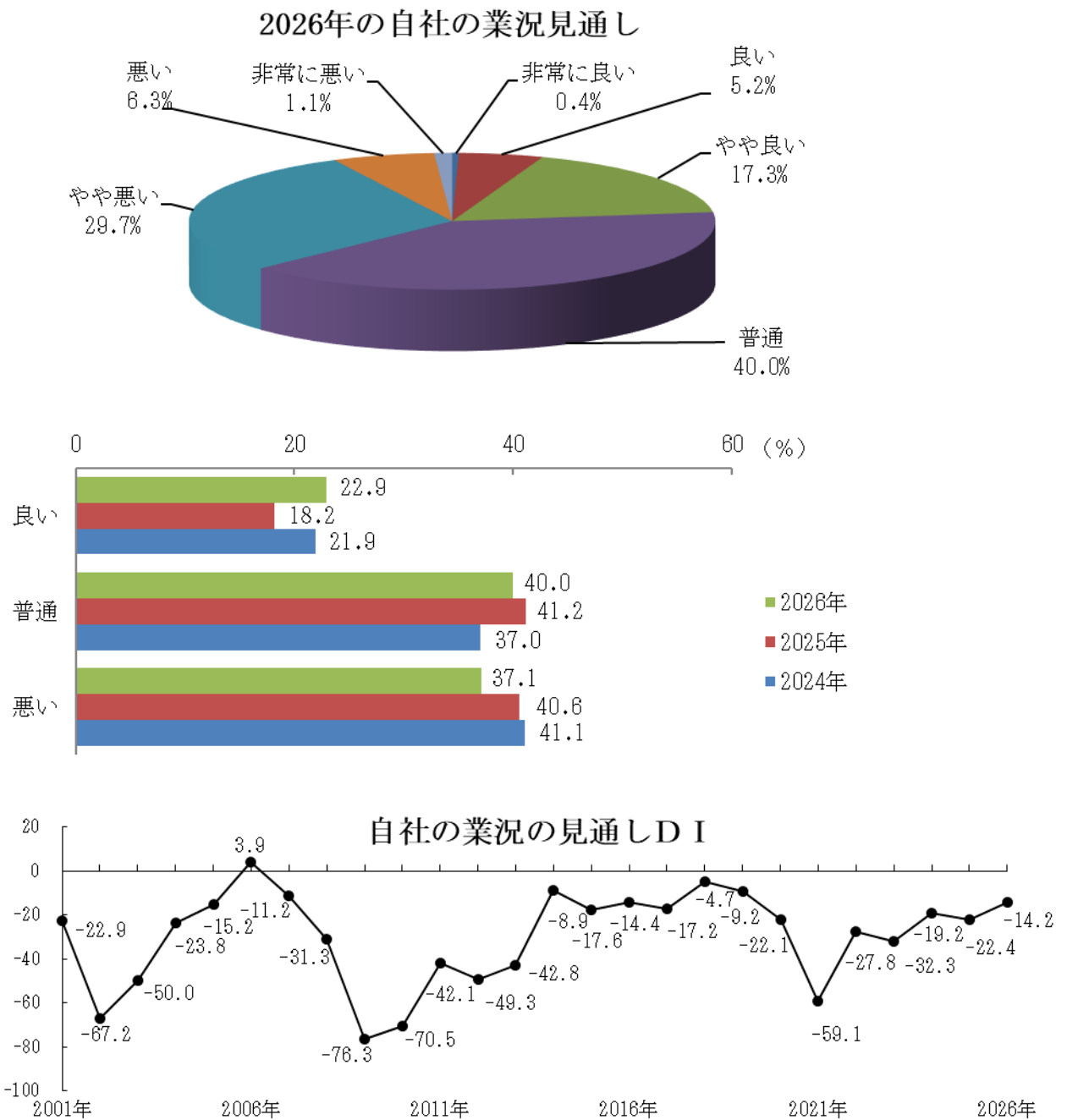


2. 2026年の自社の業況見通し

2026年の自社の業況見通しについては、「悪い」（やや悪い、非常に悪いの項目含む）の回答割合が37.1%、「普通」が40.0%、「良い」（やや良い、非常に良いの項目含む）が22.9%であり、自社の今後の業況を「普通」と予想する回答が最も多かった。

また、今回のD I（「良い」から「悪い」を引いた値）△14.2は、前年実施した2025年の自社業況見通し調査のD I△22.4と比べ、8.2ポイント上昇の改善となった。

業種別では、運輸業を除く6業種のD I（「良い」から「悪い」を引いた値）がマイナス値であった。マイナス値が最も小さい業種は卸売業の△2.7であり、最も大きい業種は小売業の△29.2となっている。〈付表2参照〉

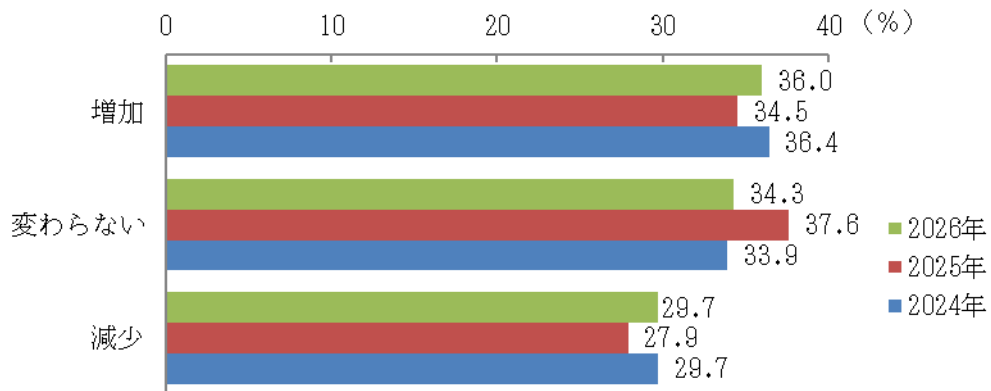
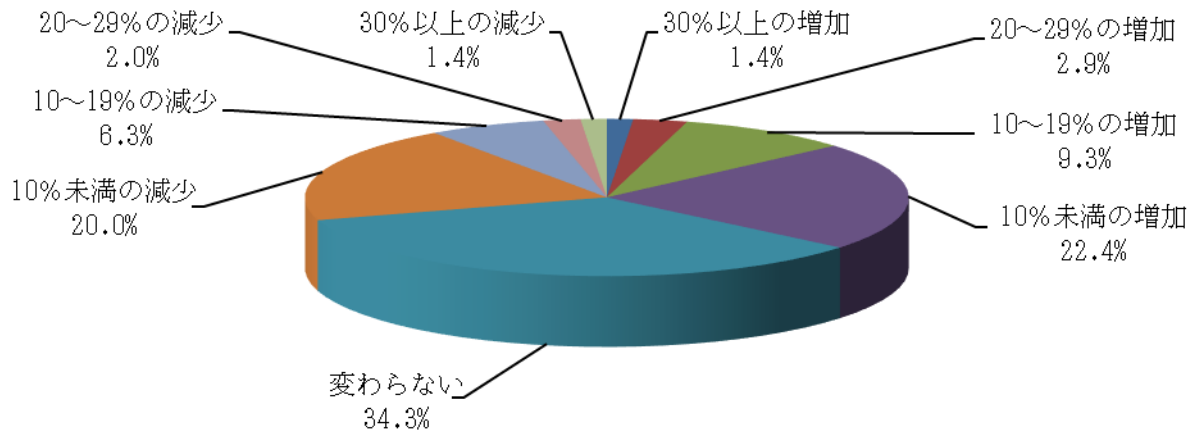


3. 2026年の自社の売上額伸び率の見通し

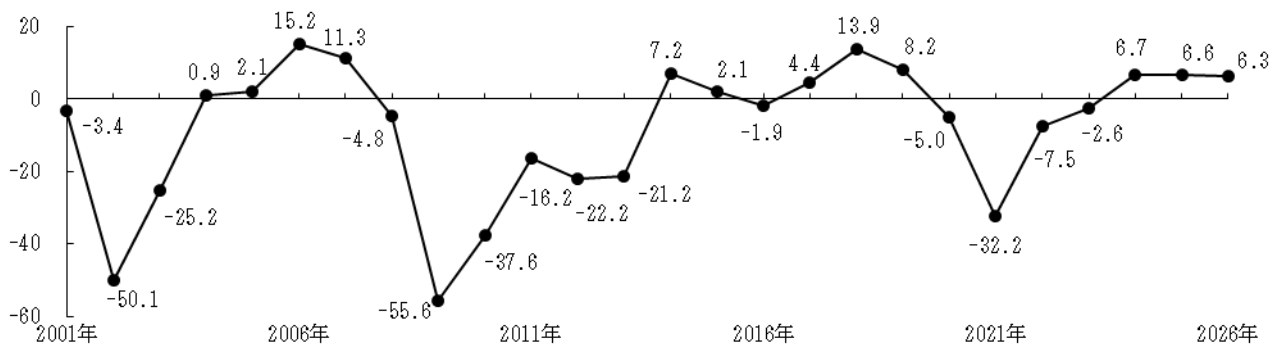
2026年の自社の売上額伸び率の見通しは、「増加」（増加幅別項目集約）が36.0%、「減少」（減少幅別項目集約）が29.7%、「変わらない」が34.3%の回答割合となっており、「増加」と予想する企業が最も多かった。なお、「減少」を予想する企業のうち、減少幅については半数以上が「10%未満の減少」と回答している。

業種別では、「増加」を予想する回答割合が最も高いのは卸売業の44.5%であり、「減少」を予想する回答割合が最も高いのは不動産業の37.9%となっている。〈付表3参照〉

2026年の自社の売上額伸び率の見通し



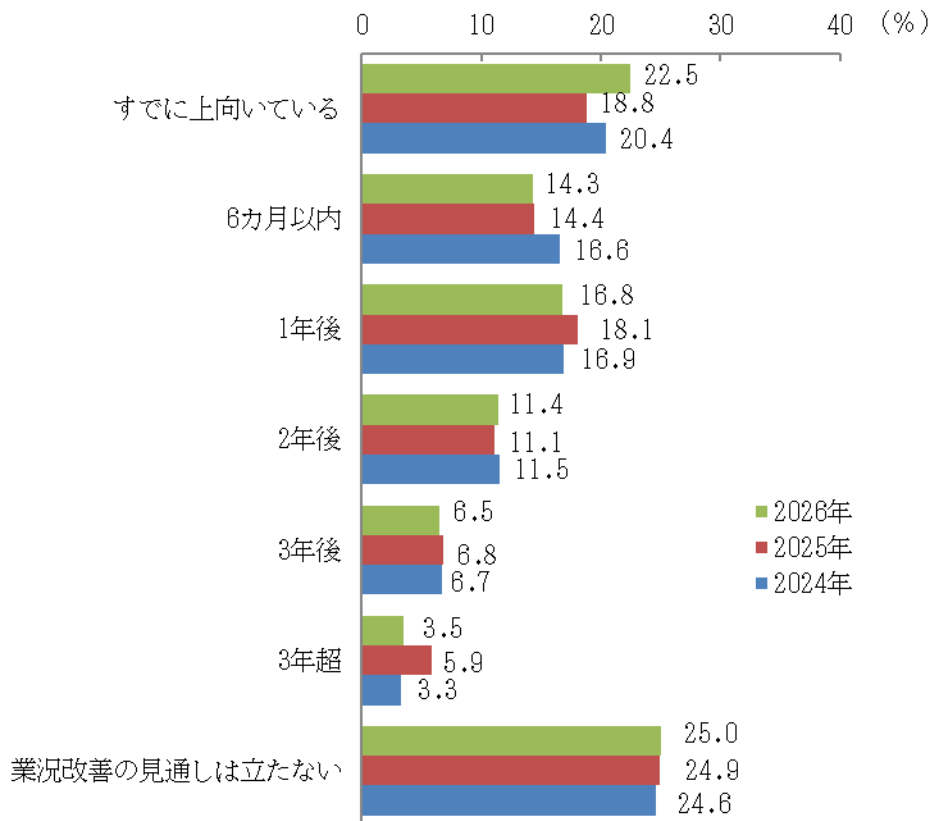
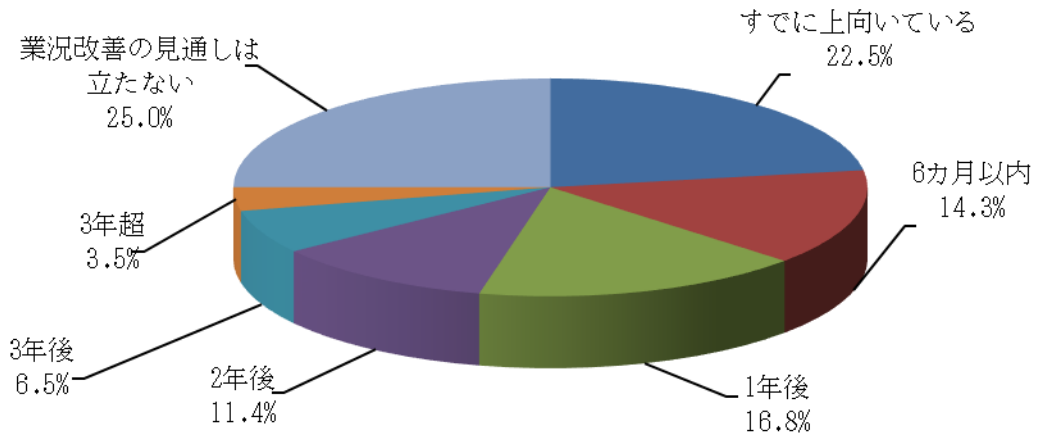
自社の売上額伸び率の見通しD I



4. 自社の業況が上向く転換点

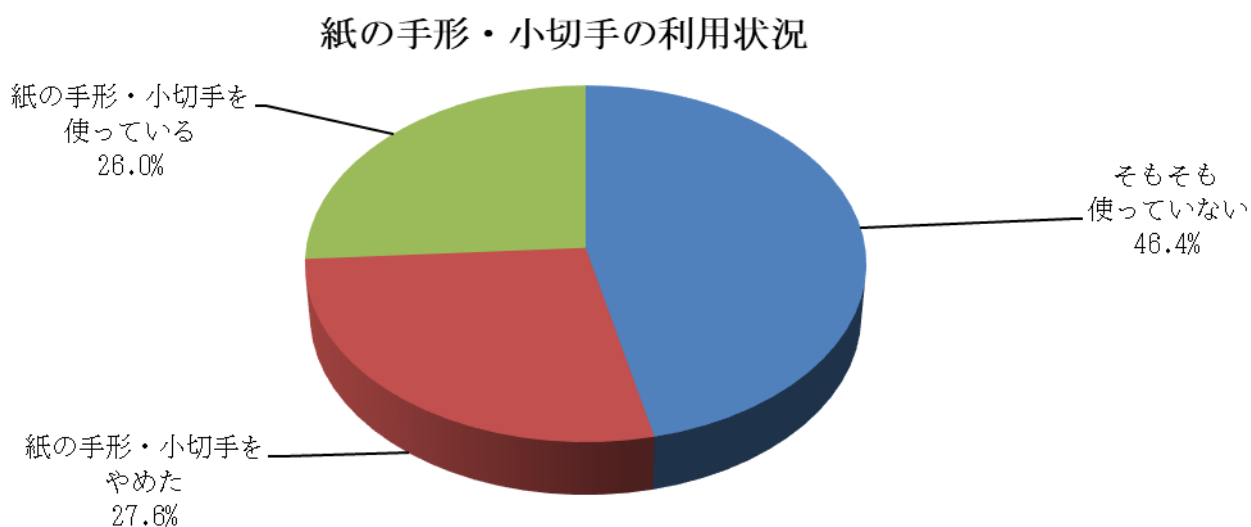
自社の業況が上向く転換点について、最も多い回答項目は「業況改善の見通しは立たない」であり、回答割合は25.0%となっている。一方で、「すでに上向いている」の22.5%、「6ヵ月以内」の14.3%、「1年後」の16.8%を加えると53.6%であり、自社の業況が上向く転換点は、半数を上回る企業が1年後までと予想している。〈付表4 参照〉

自社の業況が上向く転換点



5. 紙の手形・小切手の利用状況

政府が方針を示している「2027年3月末までの約束手形の利用廃止、小切手の全面的な電子化」に向けて、現時点で企業間の資金決済の手段として、紙の手形・小切手を使っているかを調査した結果、「そもそも使っていない」と回答した企業が46.4%と最も多かった。次いで、「紙の手形・小切手をやめた」と回答した企業が27.6%、「紙の手形・小切手を使っている」と回答した企業が26.0%の順となっている。なお、紙の手形・小切手を使っている理由は、「取引先との慣行で使わざるを得ない」の回答が10.4%と最も多かった。また、紙の手形・小切手の代替手段は、「IB(=インターネットバンキング)」の回答が13.6%と最も多かった。〈付表5参照〉



理由	割合
取引先との慣行で使わざるを得ない	10.4%
経理事務の変更が困難	4.8%
コスト面で現状のままが最適	4.6%
でんさい、IB等の操作面に懸念	1.8%
でんさい、IB等のセキュリティ面に懸念	1.4%
その他	3.0%
合計	26.0%

代替手段	割合
IB	13.6%
でんさい	12.2%
その他	1.8%
合計	27.6%

※IB=インターネットバンキング

<付表1>景気の見通し

(%)

	製造業	卸売業	小売業	建設業	不動産業	運輸業	サービス業	全体	(前年)	(前々年)
非常に良い	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	2.3	0.0	0.5	0.2	0.4
良い	1.8	0.0	2.4	5.0	5.3	2.3	2.2	2.7	2.9	3.8
やや良い	19.3	14.3	12.2	11.7	26.3	18.2	14.3	17.0	12.8	16.8
普通	36.0	28.6	24.4	46.7	29.8	45.5	40.7	36.9	29.7	28.0
やや悪い	32.5	37.1	56.1	30.0	24.6	25.0	30.8	32.6	40.5	34.0
悪い	7.9	17.1	4.9	6.6	10.5	6.7	12.0	9.3	11.9	14.2
非常に悪い	2.5	2.9	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	1.0	2.0	2.8
①良い 小計	21.1	14.3	14.6	16.7	33.4	22.8	16.5	20.2	15.9	21.0
②悪い 小計	42.9	57.1	61.0	36.6	36.8	31.7	42.8	42.9	54.4	51.0
DI(①-②)	△ 21.8	△ 42.8	△ 46.4	△ 19.9	△ 3.4	△ 8.9	△ 26.3	△ 22.7	△ 38.5	△ 30.0

<付表2>自社の業況の見通し

(%)

	製造業	卸売業	小売業	建設業	不動産業	運輸業	サービス業	全体	(前年)	(前々年)
非常に良い	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	2.3	0.0	0.4	0.0	0.4
良い	4.4	2.8	4.9	11.7	5.1	4.5	3.3	5.2	3.6	4.5
やや良い	18.4	25.0	14.6	11.7	25.4	20.5	11.0	17.3	14.6	17.0
普通	39.5	41.7	31.8	35.0	33.9	45.5	48.4	40.0	41.2	37.0
やや悪い	28.1	22.2	46.3	33.3	28.8	20.5	29.7	29.7	32.0	29.6
悪い	7.0	8.3	2.4	6.6	5.1	6.7	6.6	6.3	7.0	10.0
非常に悪い	2.6	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	1.0	1.1	1.6	1.5
①良い 小計	22.8	27.8	19.5	25.1	30.5	27.3	14.3	22.9	18.2	21.9
②悪い 小計	37.7	30.5	48.7	39.9	35.6	27.2	37.3	37.1	40.6	41.1
DI(①-②)	△ 14.9	△ 2.7	△ 29.2	△ 14.8	△ 5.1	0.1	△ 23.0	△ 14.2	△ 22.4	△ 19.2

<付表3>自社の売上額伸び率の見通し

(%)

	製造業	卸売業	小売業	建設業	不動産業	運輸業	サービス業	全体	(前年)	(前々年)
30%以上の増加	1.8	0.0	0.0	0.0	1.7	4.7	1.1	1.4	0.2	1.1
20~29%の増加	1.8	0.0	7.3	3.3	6.9	2.3	1.1	2.9	2.0	2.4
10~19%の増加	8.0	16.7	0.0	13.3	10.3	14.0	6.6	9.3	10.6	12.9
10%未満の増加	25.9	27.8	26.8	15.0	19.0	16.3	24.2	22.4	21.7	20.0
変わらない	30.4	44.4	34.2	33.3	24.2	37.2	40.7	34.3	37.6	33.9
10%未満の減少	21.4	11.1	29.3	20.0	20.7	23.3	15.4	20.0	19.2	18.9
10~19%の減少	4.5	0.0	2.4	11.7	8.6	2.2	9.9	6.3	6.1	7.3
20~29%の減少	5.4	0.0	0.0	1.7	3.4	0.0	0.0	2.0	1.1	0.6
30%以上の減少	0.8	0.0	0.0	1.7	5.2	0.0	1.0	1.4	1.5	2.9
①増加 小計	37.5	44.5	34.1	31.6	37.9	37.3	33.0	36.0	34.5	36.4
②減少 小計	32.1	11.1	31.7	35.1	37.9	25.5	26.3	29.7	27.9	29.7
DI(①-②)	5.4	33.4	2.4	-3.5	0.0	11.8	6.7	6.3	6.6	6.7

<付表4>自社の業況が上向く転換点

(%)

	製造業	卸売業	小売業	建設業	不動産業	運輸業	サービス業	全体	(前年)	(前々年)
すでに上向いている	20.9	32.4	24.4	18.6	25.0	37.2	12.9	22.5	18.8	20.4
6カ月以内	10.9	14.7	9.8	15.3	12.5	16.3	20.0	14.3	14.4	16.6
1年後	20.0	2.9	7.3	20.3	19.6	20.9	16.5	16.8	18.1	16.9
2年後	15.5	2.9	19.5	15.3	10.7	7.0	5.9	11.4	11.1	11.5
3年後	7.3	2.9	9.8	5.1	5.4	2.3	9.4	6.5	6.8	6.7
3年超	3.6	5.9	2.4	1.7	3.6	2.3	4.7	3.5	5.9	3.3
業況改善の見通しは立たない	21.8	38.2	26.8	23.7	23.2	14.0	30.6	25.0	24.9	24.6

<付表5> 紙の手形・小切手の利用状況

(%)

		製 造 業		卸 売 業		小 売 業		建 設 業		不 動 産 業		運 輸 業		サ ー ビ ス 業		全 体	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
使 っ て い る 理 由	取引先との慣行で使わざるを得ない	18	15.9	6	17.1	4	10.5	6	10.3	3	5.1	5	11.6	3	3.4	45	10.4
	経理事務の変更が困難	8	7.1	0	0.0	1	2.6	2	3.4	5	8.5	4	9.3	1	1.1	21	4.8
	コスト面で現状のままが最適	6	5.3	2	5.7	4	10.5	3	5.2	2	3.4	2	4.7	1	1.1	20	4.6
	でんさい、IB等の操作面に懸念	2	1.8	1	2.9	2	5.3	0	0.0	0	0.0	1	2.3	2	2.2	8	1.8
	でんさい、IB等のセキュリティ面に懸念	2	1.8	0	0.0	1	2.6	1	1.7	0	0.0	2	4.7	0	0.0	6	1.4
	その他	6	5.3	1	2.9	0	0.0	0	0.0	3	5.1	1	2.3	2	2.2	13	3.0
	小 計	42	37.2	10	28.6	12	31.6	12	20.7	13	22.0	15	34.9	9	10.1	113	26.0
代 替 手 段	IB	12	10.6	3	8.6	8	21.1	11	19.0	6	10.2	8	18.6	11	12.4	59	13.6
	でんさい	29	25.7	6	17.1	3	7.9	8	13.8	0	0.0	1	2.3	6	6.7	53	12.2
	その他	4	3.5	0	0.0	0	0.0	2	3.4	1	1.7	1	2.3	0	0.0	8	1.8
	小 計	45	39.8	9	25.7	11	28.9	21	36.2	7	11.9	10	23.3	17	19.1	120	27.6
	そもそも使っていない	26	23.0	16	45.7	15	39.5	25	43.1	39	66.1	18	41.9	63	70.8	202	46.4
合 計	113	100.0	35	100.0	38	100.0	58	100.0	59	100.0	43	100.0	89	100.0	435	100.0	

(※IB=インターネットバンキング)

<参考> 景気見通し調査 時系列データ

景気の見通しDI

(%)

	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
良 い	7.9	0.8	1.7	12.5	19.7	2.4	4.6	22.8	24.9	44.6	25.5	9.0	1.3	2.5	7.2
普 通	68.8	8.1	8.6	18.8	24.3	4.2	10.6	21.3	29.4	28.9	40.1	27.8	3.3	5.0	16.3
悪 い	23.3	91.0	89.6	68.8	56.0	93.4	84.8	55.9	45.7	26.5	34.4	63.2	95.4	92.5	76.5
D I	△ 15.4	△ 90.2	△ 87.9	△ 56.3	△ 36.3	△ 91.0	△ 80.2	△ 33.1	△ 20.8	18.1	△ 8.9	△ 54.2	△ 94.1	△ 90.0	△ 69.3

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
良 い	6.4	6.6	40.9	20.4	22.6	15.3	31.9	24.2	20.0	5.7	12.7	15.1	21.0	15.9	20.2
普 通	14.6	23.1	32.6	32.2	37.2	36.3	39.8	41.6	31.6	9.6	23.7	19.2	28.0	29.7	36.9
悪 い	79.0	70.3	26.5	47.4	40.2	48.4	28.3	34.1	48.5	84.7	63.6	65.7	51.0	54.4	42.9
D I	△ 72.6	△ 63.7	14.4	△ 27.0	△ 17.6	△ 33.1	3.6	△ 9.9	△ 28.5	△ 79.0	△ 50.9	△ 50.6	△ 30.0	△ 38.5	△ 22.7

自社の業況の見通しDI

(%)

	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
良 い	11.3	8.9	2.6	10.9	25.7	8.2	14.7	24.2	27.6	33.3	22.8	15.6	5.7	7.1	16.1
普 通	64.4	26.8	20.7	30.5	25.7	16.4	20.6	27.8	29.6	37.3	43.2	37.5	12.3	15.3	25.7
悪 い	24.3	64.3	76.7	58.5	48.6	75.4	64.7	48.0	42.8	29.4	34.0	46.9	82.0	77.6	58.2
D I	△ 13.0	△ 55.4	△ 74.1	△ 47.6	△ 22.9	△ 67.2	△ 50.0	△ 23.8	△ 15.2	3.9	△ 11.2	△ 31.3	△ 76.3	-70.5	-42.1

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
良 い	13.6	11.2	27.3	23.6	23.8	20.2	29.4	23.1	21.1	10.7	18.7	16.3	21.9	18.2	22.9
普 通	23.5	34.8	36.5	35.2	38.0	42.4	36.5	44.5	35.7	19.5	34.8	35.1	37.0	41.2	40.0
悪 い	62.9	54.0	36.2	41.2	38.2	37.4	34.1	32.3	43.2	69.8	46.5	48.6	41.1	40.6	37.1
D I	△ 49.3	△ 42.8	△ 8.9	△ 17.6	△ 14.4	△ 17.2	△ 4.7	△ 9.2	△ 22.1	△ 59.1	△ 27.8	△ 32.3	△ 19.2	△ 22.4	△ 14.2

自社の売上伸び率の見通し

(%)

	2001年	2002年	2003年	2004年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
増 加	33.3	15.7	24.9	35.4	33.3	15.7	24.9	35.4	37.8	42.8	41.5	31.7	13.8	21.5	26.0
変 更 不 変	30.0	18.5	25.0	30.1	30.0	18.5	25.0	30.1	26.5	29.6	28.3	31.8	16.8	19.4	31.8
減 少	36.7	65.8	50.1	34.5	36.7	65.8	50.1	34.5	35.7	27.6	30.2	36.5	69.4	59.1	42.2
D I	△ 3.4	△ 50.1	△ 25.2	0.9	△ 3.4	△ 50.1	△ 25.2	0.9	2.1	15.2	11.3	△ 4.8	△ 55.6	△ 37.6	△ 16.2

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
増 加	24.1	23.9	36.2	33.4	30.9	34.1	40.5	33.9	29.7	20.7	28.3	31.6	36.4	34.5	36.0
変 更 不 変	29.6	31.1	34.7	35.2	36.3	36.2	32.9	40.5	35.6	26.4	35.9	34.2	33.9	37.6	34.3
減 少	46.3	45.1	29.0	31.3	32.8	29.7	26.6	25.7	34.7	52.9	35.8	34.2	29.7	27.9	29.7
D I	△ 22.2	△ 21.2	7.2	2.1	△ 1.9	4.4	13.9	8.2	△ 5.0	△ 32.2	△ 7.5	△ 2.6	6.7	6.6	6.3

※掲載している諸計数は、小数点第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。